

678.22
46

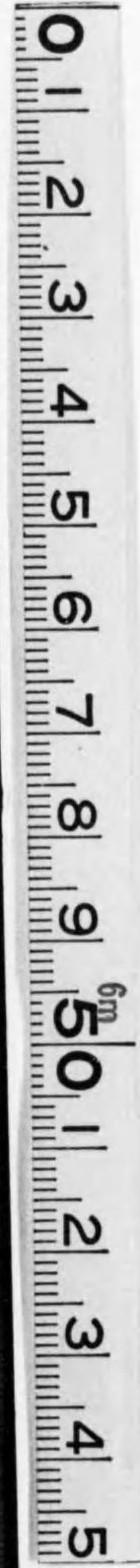
678.22-To46ウ



1200500750575

榮園交易品改善座談會

東京市戰時生活局商工課編



始



9
2

共榮圈交易品改善座談會

東京市役所

678.22
To. 46



序

東京市戦時生活局
商工課商務係 寄贈本

今や大東亞共榮圈建設の巨歩は皇軍の雄渾極りなき作戦と共に戦火生々しき裡から着々その緒に就かんとしてゐる時、重要な課題として新しき秩序に即應する交易の協力も我が國最大の建設作戦の一つでなければならぬ。即ちその尖兵となり前驅をなす交易品の役割も亦重大なるものがあり、從つて之が改善研究こそ瞬時も忽にすべからざる使命を有するものとしなければならぬ。此の課題を解決すべく本市は現地多年の經驗を有する練達の上を頼はして共榮圈交易品改善座談會を催したのであるが、多少課題の複雑多岐間的條件に依り畫龍點睛を缺く憾なしとしないが、結論は後日の機會に待つとして一應之が速記を収録大方の参考に資する次第である。

昭和十八年三月

東京市戦時生活局商工課



967
256

交易品改善座談會

日時 昭和十八年三月十八日
場所 丸ノ内會館

出席者

東京高等工藝學校教授
南洋民族研究家
貿易統制會南洋局囑託
雜貨商
南洋日日新聞社員
南洋協會シンガポール產業館長 在住一〇年
雜貨商 在スマラン三〇年
日本ビルマ協會常務理事 在ビルマ四〇年
主催者側

宮下孝雄氏	三吉朋十氏	大山周三氏	大石信郎氏	野村貞吉氏	松川省三氏	鈴木理一朗氏	山田秀藏氏	山田商工課長	牧野賀掛長	相馬技手	鈴木馬掛長
-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	------	-------

共榮圈交易品改善座談會研究事項

一、南方市場に於ケル各國商權ノ一般的比較

- 1 商品市場トシテノ南方各地ノ特長
 - 2 南方市場ニ於ケル歐米品ト日本品ノ進出狀況
 - 3 現地商業配給機構及流通経路、消費狀況
 - 4 各國ノ販路擴張方策
 - 5 商品ノ進出ト國家的背景
- ### 二、歐米品ト日本品ノ比較
- 1 商品ニ現レタル民族的特長
 - 2 商品ノ質的差異
 - 3 價格問題
 - 4 意匠、圖案、構造、色彩上ノ優劣
 - 5 生活様式ト商品ノ適合性

ホ、食料品

ヘ、其他

三、共榮圈建設ト日本商品ノ使命

- 1 日本商品ノ新性格
 - 2 物資交流面ヨリ見タル新使命
 - 3 原住民ノ生活ト價格水準ノ新指向
- ### 四、日本商品ノ指導性確立ニ關スル諸方策
- 1 日本商品ノ改善方策

イ、調査研究機關ノ確立

ロ、生産ヘノ技術的指導

ハ、其他輸出産業ノ保護育成

2 南方市場ヘノ供給對策

イ、内地ヨリノ供給對策

ロ、現地自給策ノ確立(内地ノ技術資本、設備ノ進出)

ハ、輸送對策

3 現地配給機構ノ確立

- イ、家庭雜貨
- ロ、服飾品
- ハ、事務文房具
- ニ、機械類

共榮圈交易品改善座談會

山田(商工課長) 御挨拶を申し上げます。本日は市の交易品改善座談會を開催致しました所、各權威の方々大變お忙しい所を多數御參會下さいまして有難うございました。座談會の進行に付きまして宮下さんに御願を致すことに致します。

本市が此の座談會を開催した趣旨をちよつと申し上げますが、兎も角南方共榮圈と内地との間に考慮せられる所の經濟原理は、先づ物資の交流、人間の交流、資本の交流と云ふ三點が考へられるのであります。御承知のやうに現在作戦本位の經濟段階にありましては、人間の交流、又は資本の交流總て軍政下にあるのであり、まだ其の問題を取上げる時期に到達して居ない、と考へるのであります。併し此の物資交流の觀點から作戦本位の運營の中にも輸送力の許す範囲内に於いて軍需品のみならず、民需品に付きましても輸入、或は輸出に於いてもそれ／＼物動計畫と睨み合せ、現在でも國內ストックの許す範囲内に於て物が出て行く、兎に角物の流れと云ふものは現段階に於いては多少なりとも其處に認められる譯でありまして、情勢の推移に依り此の物の動きと云ふものは相當大規模になつて、特に又此の南方に於きまする敵性國の勢力を排除したる日本は、是等の國が南方に供給して居つた物資に付ては當然日本が是にとつて代つて、物を供給しなければならぬと云ふ責任が生じて居ると考へるのであります。従つて東京市としては當面の施策の第一は何と云つても、南方地域との物資の交流を直接に、且つ緊要な課題として之を取上げ情勢の變化に對應し得る用意を致すことが肝要であらうと考へて居る次第でございます。

總て輸出輸入共特定の機構を通じて行はれて居るのでありますけれども、前申上げたやうな觀點から物資の交流と云ふ問題に付て今から調査研究を進めて行く、是がさうしても先づ當面の問題であらう、斯様に考へて交易品の改善

座談會云ふこの集りを催したやうな次第であります。従つて協議事項も南方市場に於ける各國商品の一般的比較とか、或は歐米品と日本品との比較、共榮國建設と日本商品の使命、或は日本商品指導性確立に對する諸方策、南方市場への供給對策、現地配給機構の確立と云ふやうな項目を擧げた次第でございます。それ／＼斯う云ふ議題に基きまして餘程我々は今迄の所謂交易云ふ、所謂自由主義經濟時代に於ける日本商品の交易と云ふ問題に付て相當考へ方を新にして行かなければならぬ云ふやうなことも考へなければならぬと思ふのであります。さうか本日はさう云ふ趣旨で本市に於いて會を催したのでございますから、各權威の方々の忌憚のない御意見を拜聴出來ましたならば本市の施策を致す上に大變効果があると思つて居るのでございます。

開會に當り開催の趣旨を申し上げまして御挨拶に致します。

宮下 御指名に依り全般の世話役として、是から大體南方方面の交易品問題に付て皆さんの忌憚のない御意見を伺ひたいと思つて存じます。申す迄もなく此の大東亞戰爭の決戦下に於ては、日本は唯破壊ばかりが戰爭の目的でなく、破壊と同時に建設は勿論必要なことであります。只徒らに建設云つた所でなか／＼交易の方面に於ては容易ならぬことでもあります。殊に現下の状態では軍民一致して此の建設に従事し、大東亞戰爭完遂へは伸展して行かなければならないのだと思つて存じます。大體南方方面の交易關係は、日本が今日戦時下に於て確保した權益云ふものは、所謂A、B、C、Dの包圍陣から、もつと細まく言へば米英支配であるとか、或はそれより前であつたならば、ドイツの貿易であるとか、其の他各方面が南方方面の垂涎措く能はざる經濟資源を持つて居るのだ云ふやうに考へられて居るのであります。是等のことに付ては唯皆さん方があちらにお出でになつて、さうして彼等の生活状態、或は民情若しくは各國から其處に流れて來た所の交易品だとか、或は又今後日本人として各土地に進展して行く所の方途はさう云ふ風にしたら宜いか、或は又もつと積極的な問題とするならば、東京市の凡ゆる産業部門の人達が近い將來に於て交

易を眞面目にやらなければならぬのは、こんな風に之を指導して行つたら宜いか、其の指導理念を明かにするのに、皆さん方の御意見に依つて相當示唆を興へることが確實だらうと思ふ。それ等の問題から考へると、只今山田商工課長の御話になられたやうに、此の交易と云ふ問題は日本の産業部門に於ては非常に重大であり、直面目に之を解釋し、さうして其の結果日本の國家の隆昌の爲に、所謂大和魂の精神的な働き云ふものを交易方面に迄表現して行かなければならぬと思つて存じます。それに付きましては先づ大東亞戰爭の緒戦に於て日本が一番早く進駐致した佛印の事情に付き三吉さんから何か同地に於ける日本人の状態とか、或は商品市場状況及び其の將來或は日本商品は歐米品に對してどう云ふ風に進んで行くかと云ふやうな點に付て御話願へれば結構だと思つて存じます。

三吉 先づ私の所に第一番の矢を當てられて居りますが、私は是に先んじて東京市の商工課長さんにちよつと伺ひたいのですが、私は元來商賣に餘り携はつて居りません。それで東京から南方に行つてゐる主なる輸出物の名稱を伺ひたいと思つて存じます。それから關西にはどう云ふものが出るか云ふことを甚だ迂濶で、恐らく皆さんも餘り其の方には深く御存知ではないかと思つて存じます……

山田(商工課長) 今迄の日本の南方貿易云ふものが主として綿糸布を中心にしたものであつたと思つて存じます。東京なんかは雜貨を中心にしたものに限られて居つた譯であります。併しながら從來は兎も角今後は南方圏に勢力を持つて居つた、所謂敵性國云ふものが一體さう云ふものを供給して居つた、それから斯う云ふやうな觀念からして行くならば、日本の貿易工業云ふものが、此の面に於ても相當大きな轉換を見なければならぬ。それで主として今迄は雜貨類であつたが、敵性國は今迄化學工業であるとか、重工業であるとか云つたやうな方面も敵性國から南方に行つて居つた、日本はさう云ふものを全然疎かにして居つたのではないか、單に雜貨云ふ面に於て南方に出して居つた、それではいかんのではないか、又それで宜い筈がない、それ等の物に付てまあさう云ふものが宜いかと云ふやうなこ

ここに付てまあ現地に経験のあられる方々から御意見を伺つたならば、さう云ふ方面に大いに暗示を與へて、是からの輸出工業に付ての方向が示されて行くのではないか、斯様な考へを持つて居ります。

三吉 從來は横濱ならば横濱はアメリカを得意として居るから、主に生糸とか絹製品を賣つて居つた、して見れば横濱に行つてガラスや陶磁器工場を作つて出す譯にいかないと思ふ。さう云ふ譯でありますから、從來東京に於てどう云ふものが特徴であつたか云ふことを見る必要があると思ひます。それからもう一つは日本に原料がない時に南方から原料をもつて来て、再び日本で加工して、南洋に輸出するか云ふ問題です。是は非常に大きい問題でありまして、私は此の場合には商品の輸出云ふことを考へるよりも、商品を作るべき人間、技術、それ自身が南方に進出することが最も重要でないかと思ひます。私は此の間名古屋市役所、四日市方面に行つて色々講演をしたのですが、矢張りあなた方は南洋は大阪から供給するものばかり思つては、船も何もないから、五年経つても十年経つても或は君達の時代は來ないかも知れない、どうしても此の場合に紡績工業を作るやうな機械をもつて行く、従つて人も要る、東京で雜貨が出来るならば、東京で技術をもつて行つて、南方にある原料を以て向ふで作つて、向ふに供給してやる、さうすれば運賃も要らないし、破損もないと思ひます。其處迄徹底しなければいけないと思ひます。私は五年、十年先を考へて居ります、現在のことは、過去のことは一掃しなければならぬと思つたのであります。今佛印の御話がありました、私は古い時代に於て、寛文から寛永の時代になりますが、あの小さい船で行つて、今彼處に何等の商業も、何もない云ふのは、御承知の通り鎖國の爲でもあつたかも知れない。さうしても向ふには十分な了解を得て、さうして日本人が入つて商賣するやうにならなければならぬと思ひます。幸ひ、佛印には御承知の通り漆が澤山あります。漆なごを日本にもつて來ます、是は軍需品として使はるのみならず、日本の漆器工業云ふものも盛んになるだらうと思ひます。銅、或は銀のやうなものでも、或る特殊の人だけの爲に、其の技術を立派に残して、日

本の美術を其の儘にして活かし残さなければならぬ云ふことは、誠に結構な話でありまして、漆器なごも其の一つだと思ひます。向ふの漆をもつて来て、或る特殊な人が作つて、さうして立派な日本の美術工業云ふものを残して置く、又餘つたものをそれぢや之を向ふに輸出するかと云ふ、先言つたやうな問題になつて來ますから、船もなしさうして向ふから原料をもつて来て日本で作つて、向ふに賣るならば、是はイギリスや或はアメリカがやつたやうな方法であつて、彼等から言ふならば、矢張り搾取と言はれるかも知れない。さうしても此の場合には人と技術云ふものが向ふに行つて、向ふの原料で作つて、さうしてミンダナオならばミンダナオを大きな工業地帯にして、佛印にもジャワにも、所謂南方大東亞共榮圏の中に其處を中心として四方八方に振りまいてやる。斯う云ふやうな大きな考へで行かなければ、今迄のやうなちびくした島國根性ではいけないと思ひます。少し元氣な議論でございますけれども、さう云ふやうな十年も、二十年も先のことを考へて居ります。

宮下 あちらに技術人をやりまして、向ふの人間を教養しますか、

三吉 さうです。

宮下 さうしたら宜いと思ひますね。

三吉 向ふのものはヨーロッパから來たやうなものを直似をして居るのです。是は向ふの住民の嗜好に合つたものを拵へてやるのですね、今迄歐洲が自分のものを作つて居つた云ふことも恐らく其の趣好にあつたものを作つたと思ひますけれども、それはさうしても土俗、言語と言ふものを十分研究して貰ひたいと思ひます。

宮下 矢張り相當調査して、向ふに行く人間を此方で教養しなければならぬと思ひます。それに當るのがむづかしいことですね。

三吉 是はすぐ戦争が済む譯でもないし、又南方の商業は永久のものでありますから、是は三年かゝつても、五年かゝつ

でも仕方がないと思ひます。是は學校の先生も同じです。向ふに行つてすぐ間に合ふものでありません。なか／＼先長くかゝるから、其處迄やらないといかんと思ひます。是も永久に日本の商權内のものご考へるご、此の場合、三年や、二年待つご云ふごは何でもないと思ひます。

宮下 南洋協會が南方に學校を建てましたね、あれは主として政治、經濟、商業、あゝ謂つた部門ですが、是にもつと私は技術的部門を加へたいと思ひますがね、それをさうして取入れなかつたかと思ひますね。

三吉 美術學校の第一期の卒業生で石川ご云ふ人が居りますが、年が八十三か八十四です。此の人がハノイに行きまして、向ふの人の爲鑄物を教へまして、向ふのものが立派に出來て居ります。此の方が日本に歸つて廣島に居りますが、あゝ謂ふ人があつてこそ本當に彼等は非常に有難いと思ふのです。此の人の息子さんが向ふの大學の先生になつて居りますが、矢張り鑄物を作つて居ります。斯う云ふものは今迄何ごもないと思つて居ない。彼等に文を教へ、字を書くごが彼等が心服するご思つて居るのがいけないのです。

宮下 技術人が向ふに行つて、向ふの技術を又一方教はつて來て、此方に取らなければ駄目ですね、それ等の點が今迄日本としてはなかつたですね。

三吉 此はやつて居なかつたのです、早く言へば日本の商品を其の儘もつて行つて、其の儘賣るご云ふごこになれば、猪の商標を豚ご云つて買手がつかなかつた、又エビスは向ふでは尾籠な言葉なんです、矢張りエビスで何處迄も出すご云ふごは南方に於ける商標と云ふものを知らないからです。それに色彩ご云ふものに全く無關心です。

宮下 向ふでトンボ印の鉛筆が賣れない。それはトンボが墓場ご云ふ譯です。特にさう云ふごは向ふでも御幣をかつぎますか。

三吉 かつぎますね。又相手から商品の競争さう云ふごを素つ破抜いて、さうして互いに自分の商品を出さう

ご考へる。

宮下 其處らは商人が民族性を知らないからですね。

三吉 さうです。ですから南方に發展するには土語ご其處の舊慣調査、それを知らなければ、是はなか／＼商賣が續かないご思ひます。時代が來るご他所の所に取られてしまひます。

宮下 舊慣調査ご云ふものは日本人として一番下手なのでありませんか。

三吉 下手です。例へば臺灣を占領した時に、討伐に行つた兵隊や巡查が蕃人から聞いたごをいつ迄も長く集めて居りましたが、上山總督になつて止めてしまつた。つい最近になつて其の本が完全なものに出來上がつて、二十年か二十五年して漸く一昨年舊慣調査の本が出來た譯です。所が非常に必要になつて來て居ります。舊慣調査をする人は減多になくて、坐つて手つ取り早く何か仕事しやうごするのですが、例へば商人を出すにしても、官吏を出すにしても、現地に行きましたならば、半年や一年は仕事しなくても宜い、其處の土語ご舊慣調査だけ調べさして置けばこれで宜い。それ位の餘裕を與へないといけないご思ひます。私は小スンダ列島のフロレンスに行つたごがあります。オランダの士官ご一緒にしまして、聴きますご云ふと、約一年間部落の中に居つて土語ばかり勉強して居ります。訓練なんか一つもやらない。それで一年經つて土語を覚えて、土語で命令をして居つたのです。それを日本語でやつて、マライ語で譯して、又土語で話するご云ふ生緩るいことをやつて居つたのでは彼等の心を掴むことが出來ないご思ひます。商人なごもさうだらうご思ひます。ジャワに行けばジャワ語ごスンダ語がある。佛印に行つても、言葉は皆違ひますから、それをフランス語や日本語だけで通るご思つて商賣したのでは、是は都合だけの商賣に過ぎなくなくなります。

宮下 大山さんごうですか、今タイあたりで生活して居る人達の商品ご日本の商品ご餘程懸隔ご云ひますか、違ひ

がございませうか。

大山 大體タイの國に云ふものは、何もなかつた國であります。それで現在タイに賣れて居る商品に云ふものは、さう云ふものか云ふに、題目に依つてちよつと考へて來ましたのですが、先づ南方市場に於ける各國商品の一般的比較であります。タイ國市場に於て最も輸出の盛んな國は、英國、華僑、日本に分けることが出来ると思ひますが、所謂勢力を持つて居つたと云ふ國ですが、之を比較して見ますと、此國で從來政治經濟は英國の依存下にあつたこと云つても過言でないと思ひます。事實は全くさうであり、英國の商品に云ふものは、タイ國には從來非常に大きな資本で、組織的な進出を爲して居つたが爲に、初めからデパート、或は組合、或は銀行、或は運輸、總てに付て非常に完備した方法で入つて來たものですから、ヨーロッパ品と云ふものは相當地盤を持つて居つた、それから日本商品と云ふものはさう云ふ地位にあつたか云ふに、是は日露戦争後に於て日本の商社（主として小賣業者）日本の商品其のものがタイ市場に大分入つて居つた。所が日本商社と云ふのが歐洲戦争に依つてすつかり代つて、歐洲大戰に於て歐洲品が全部杜絶した矢先に華僑が歐洲品を扱つて居り、日本に之を注文し、日本との關係をつけたと云ふので、今迄の小賣業者に云ふものは殆ど輸出業者に代つてしまつた。それ以來日本で日本人が扱つて居る、其の儘商品として行かなくなつて、華僑の手先となつてヨーロッパ品を見本として送る、その爲に、今日のタイに於ける日本商品に云ふものは、日本で日本人が扱つて居る商品でなく、寧ろヨーロッパ品の代用品だに云ふ程度の商品なのです。であるから日本商品の特徵に云ふものはタイに於ては見られない。寧ろヨーロッパ品の安いものがタイに入つて居るのだに云ふやうな關係で、日本品の特徵が見られない。ヨーロッパ人に云ふものを非常に商賣の上に於ても信用して居りますので、日本の商品はさう云ふやうな譯で少しも特徴がないのです。然るに華僑の商賣は支那人が一人入つて來れば支那の商品が一つ入つて來ると云ふやうな、非常に特徴があるのです。

宮下 支那商品の特徵があるに云ふのは支那模様の品物ですか。

大山 支那の必需品で、極く下級品であるけれども、支那商品の地盤は鞏固なものである。日本の商品に云ふものは所謂代用品的なものであるから、其處に少しも特徴と云ふものが見られないのです。

宮下 華僑がタイに行つて盛んに商賣して居るに云ふのは、歐洲品はやらないのでございませうか。

大山 華僑の扱つて居るのは歐洲品です。

宮下 歐洲品が所謂タイの民情にびつたり合ふのですか。

大山 タイに云ふ所は最初物がなかつた所で、初め歐洲品をもつて行つて配給したので、それを一般の必需品と看做されて居る。日本品は初め其の儘行つたけれどもヨーロッパ品を模倣に作つたと云ふやうな關係で、タイの商品に云ふものはヨーロッパ品の代用品として扱はれて居ると云ふ譯です。

宮下 今後やらうとするに、さうしてもヨーロッパ品の代用品でなくて支那の商品ですか。

大山 是には日本で日本人が扱つて居るものを持つて行つて差支へないと思ひます。

宮下 其處は値段の點に於て難點がございませうね。

大山 所謂日本商品は何故に代用品として斯様に賣れて居るかと云ふに、價格の點に於て非常に民衆に適する、非常に格安に入るに云ふ所に於て歡迎されて居るのです。併しそれは飽迄ヨーロッパ商品をイミテートしたものでなく、今後日本人が扱つて居るもので十分に需要を満たし得るのではないかと思ひます。

宮下 生活必需品の方面ではさう云ふのが一番行つて居りますか。

大山 大體今迄タイに行つたものは日本の雜貨です。それから綿布類は勿論。それで今迄の日本製のものも其の儘もつて行つて別に差支へないと思ひます。タイ人が日本に來て土産をもつて行くものは寧ろ日本のデパートで選擇し

て行くのです。それから生活状態は日本人とタイ人は非常に似て居ります。何もヨーロッパ式のものでなくてもタイには日本品が普及されるものである。嘗て日露戦争の時日本の着物が流行して、一時は日本の浴衣を町で来て歩く云ふやうなこともあつた。其の點タイなどは割合に日本化されるものでないかと思ひます。

宮下 唯先程の三吉さんの御話のタイの舊慣調査云ひますか、彼等の生活様式と日本の商品がうまく適合しなければならぬでせうね。

大山 最近是非常に違ふ、今迄の習慣は殆ど改善されて、今迄の腰袴式のものには穿くことが出来なかつたし、新しいスカート見たやうなものが流行して居ります。

宮下 ヨーロッパ風のスカートですか。

大山 ヨーロッパ風でないのです。タイの北方の習慣をこつたものでございます。

宮下 ジャワ式のやうな両方分けて居るのでございますか。

大山 ジャワ式と違ひますし、非常にヨーロッパのスカート式になつて居ります。

三吉 ジャワのバインがいかと云ふのは、歐米から見て何だかユンガオの形が悪いやうに思つたからでせうね。

大山 さう云ふ譯ですね。

三吉 ヨーロッパが逃げてしまへば、彼等は元に戻るかも知れないね、さうでせうか。

大山 そんなことはないだらうと思ひますね。此の國は從來政治經濟的に殆ど英國の依存下にある云ふも過言でないであります。併しそれが非常にうまくカモフラージュされて居りましたが爲に、それが表面化されて居らん、そこで日本でもそれが平等の地位にあると考へ、自他共に怪しまなかつたのであります。英國は國家を背景に其の實力を有効に行使して、さし／＼思ふことをやつて來た。先づ産業上事業關係に於きましても獨占的な地位を占め、金融、

運輸關係に於きましてもタイ國政府自體が絶対に從屬せねばならぬ地位に置かれて居つたのであります。是が爲に英國の商品は日本の商品と比較して非常に高價なるに拘らず、政府納入品となるに當り英國に占められて居たやうな譯であります。所が日本の地位はさうかと思ひます。皆さんもタイ國に於て日本品が相當輸出されて居つたやうに考へるでせうが、それは日本商品と云ふものは統計の上に於ては相當行つて居りましたのですが、所謂統計は數學の記録でありまして現實の活動を示すものではありません。タイ國に於ける我が商社の存在は謂はゞ華僑頼りの存在であつて、正確の意味から言へば日本商品には實績者はないのであります。日本商社が可成りタイ國に行つて居りますが日本の商賣人云ふものは直接に商賣をやつて居ない。斯う云ふ風に實際の中心の機構、又日本の商社の機構なん云ふものは持つて居ない。所謂中間業者、華僑に注文を受け、華僑に之を賣渡して居つた。斯う云ふやうな状態ですから、日本の商社云ふものは丁度華僑におぼさつて、商品を買つて居つた。現在に於ても將來に於ても、日本商社のタイに於ける地位云ふものは、現在の華僑云ふものが存在する限りは、恐らく舊套を辿つて行くのではないか、斯う思はれる。それが爲にタイ國で何故に日本商品のポイント云ふものが行はれたかと云ふと、華僑を通じなければ日本の商品は一つも行けない。日本商品と云ふものに特徴もなし、華僑の大資本が希望しない云ふものは殆ど行かない。斯う云ふ關係で私は日本商品の進歩云ふものに付ては餘程將來考へなければならぬと思ひます。

宮下 華僑の絶對的權益云ふものがありますか、將來も……

大山 絶對的權益云ふものは所謂販賣網を握つて居るのは華僑であるので、其の販賣網を通じなければ商品は消化されない云ふ立場にあるのです。一般の商品と云ふものは殆ど從來日本並にヨーロッパから來て居つたもので、ヨーロッパから來なければ日本以外にないのです。今後は日本商品云ふものは消化されるものだと思ひます。唯日本で日本人の扱つて居るものの中には、使用に慣れない爲にそれがすぐ適合するかさうか分りませんが、それを教へ

る時に於てはタイに關する限り日本商品を其の儘普及させることが出来ると思ひます。所謂御飯を食べるにしても箸を以て食べさせる云ふやうに出来ると思ひます。

宮下 今マライは矢張り大山さんの御話と同じやうなものでせうか。

野村 タイと同じです。唯マライは完全な軍政下でございますから、集荷と配給に分けて、さうして此方から輸入するものは集荷として、所謂營團を使つて指定商が出来て居ります。それから小賣と云ふものは全部配給組織で以前にマライ、昭南に居つた人間を打つて一丸として配給機構の中に入り、總ての小賣商店がそれに皆纏つてしまつた。所が實際問題から言ふと仲々複雑です。出来ることならば向ふで必需品を作りたいと云つて居りますが、歸へるに付ては、技術者を連れて来て呉れないか云ふ話が出て来て居りますが、うまくいかない。それに付て私は實は是非皆さんに御話したいと思ふことは、此のマライ、昭南ばかりに限らないのです。今後の東亞共榮圏の確立に對して實例を申し上げますが、日本商品は殆どヨーロッパ品の模造であつたのです。所が滿洲事變の頃あたりから日本の爲替相場が下つて、一ドルが二圓であつた、其の結果さう云ふことが出来たか、嘗つて英國から百二十圓から百五十圓の自轉車が日本品で十五、六圓で使へるやうになつた。是は日本が決して何も東京の宮田自轉車がそれを意識してやつた譯ではないのです。併し百圓のものが十五、六圓で買へると云ふので非常に便利ですから皆それを使つて居るやうであります。嘗つてはマライ半島は自轉車が普及しないで居つたが蘭領東印度の方の外領スマトラ、ボルネオは非常に賣れて居つた。さうするのイギリスやオランダの商賣人は新聞廣告をして賣るのではないのです。役所のお役人に相談をして、私の方のシンガミシンを賣つて呉れないか、蓄音器のレコードを賣つて呉れないか、或は自轉車を賣つて呉れないか、それだけ賣つたならば、コミッションを幾らやるか云ふのです。廣告もショウウィンドに列べる必要もないのです。役人が、兎に角時勢が變つた、お前達遠くの家から来るのでは能率が上がらない。皆自轉車

に乗つて来る、所が、原住氏の役人には買へない。そこでどうするか云ふと、斯う云ふやうなアメリカ人に話をし、月賦云ふものでお前達に賣つてやる。月々十圓とすれば宜い云ふことで買はした、所が十五、六圓で日本人からは買へる、アメリカの月賦にちよつと出せば買へる、さうなつて來ますと、役人の交渉に對しては買はないで、日本人から買ふ、ジャワに於てはそれ程變化はありませんでしたが十五、六圓で買へる云ふことになれば、郊外に家を持つて居つて、自轉車一臺で以てさん／＼通つて来る、クアランプールの町なんかはさうです。其の結果どう云ふことになつたか、是迄は家がくつきあつて、さうしていがみ合つて、盛んに女同士喧嘩をして居つたのが、今度は一軒づつになつた爲に暇で仕様がな、是はいけない云ふので出來たのが手工業です。ズボンや上着を家で洗濯します。是で必要になつたものは、洗濯の材料、先づシャボンを作る色々な工業が起つて来る。二、三千圓の資金で出来る云ふのは至る所に起る。さうしても日本人は今後歐洲品の模倣でも何でも構はない、日本人の生活様式のものでも宜い凡ゆるものが行くのは宜いが、是迄は關東品と關西品とありまして、昭南あたりは大體關西品は安けれども粗悪である。關東品は少し高いけれども堅實であります。關西品が多いのです。併し東京品が入つて來るに、どうしても東京品に押される。是は將來も元々歐洲品を使つて居るのでから關東のしつかりしたものを持つて行かなければならぬ。もつて行けば大山さんの仰つしやつたやうに向ふには何もないのですから何でも賣れるのです。さうして同時に日本人の技術をあちらに教へる必要がある。洗濯石鹼を作るに、ミシンの裁縫を教へてやる、メリヤス工業を起す必要がある。生活が向上して、はだしの人間が靴を穿くやうになる、又洋服の技術を教へるに同時に、よい品物を送れば宜い、品物はみんなものを送れば宜いか云ふことは御考へになる必要はないと思ひます。ヨーロッパ風を加味した新しい生活必需品は皆賣れますから心配しなくても宜い。唯併し其の場合比較的日本人品云ふものは非常に安ければ粗末である云ふ感じを取つてしまはなければならぬ。第一次歐洲戦争の時、日本から來

る品物は實に素晴らしい程賣れた、其の時に長く日本に居つた宣教師が向ふに歸つて参りまして講演をして曰く「私は今日實にいゝ事實を見て來た、それは子供が私の近所で三、四人遊んで居る、さうして汽車や電車の玩具をもつて遊んで居る、一臺の玩具が壊れた、それはメイドインジャパんだ、手を叩いて皆が笑つた、實に日本品は見事に出來て居るけれども、さうも壊れる粗末なものはメイドインジャパんだ云ふやうに植付けたならば大變なものが出來て來る、日本商人の御方はよい所を知らして呉れた」と云はれて私は非常に感心した、今後それと同じことを繰返し、英米のものが宜かつた云ふやうな氣を起したら大變です。今後は商賣の問題でなく、矢張り現實に立派なものをもつて行つて戴きたい。嘗つてマライ半島にこんなものを入れたか云ふ問題はいらぬ。彼等の生活費の半分以上は綿糸、綿製品です。衣食住の食住は日本とは別に關係がなくても出來るので。詰り衣と云ふ問題はさうしても必要である。それと同時に新しい機械、生活様式のものが必要である。今迄の輸出に付て全體から言ふと、雜貨貿易云ふものに付ては非常な數が行つて居つたと思ひます。是が今後何倍にもなるだらうと思ひます。それで今後は成るべく堅牢なものを作つて戴きたい。イギリスの競争も、アメリカの競争も、オランダの競争もないのです。大阪人、愛知人、東京人の競争です。其の點に付て東京、大阪、愛知がどう云ふ考へを持つて居るか、是が一番の問題だと思ひます。外國人の競争でなく、愛知人、大阪人の競争です。其處に於て東京の特徴は堅牢であつて、比較的物が上等なものが出來る。出來るならば關西のものでなく、東京のものを一つ、南洋全體に努力して戴きたいと思ひます。それからもう一つ三井物産が賣り出したものにサロンと云ふものがございますが、其の裏には涙ぐましい程の努力と年數がかつたのです。サロンの如きは下田洋行が十二年もかゝつたのです。出來た時分には至る所に專賣特許でも何でもないものですから方々から行つて競争して居る。其の日本の商社が互ひに競争すると云ふことを利用したのが華僑です。華僑は値段が安ければ宜い、それだから華僑が安く注文するので、自然品物が悪くなる關西あたり

では幾らでも安いのに應ずる。二厘位安くなるのは何でもない。それを又二厘安くしろ云ふやうにして段々物が悪くなる。第一次歐洲戦争の時に私はアラビヤ人云ふものに對して興味を持つて、日本人が手を握つて商賣を廣めなければならぬ云ふことで、私は非常に懇意にして居り、随分色々頼まれて、日本の方に引合をして随分取つてやつた。一遍帽子が歐洲から來なくなつた時日本では出來ないか、それでは、早速世話してやらう云ふので、日本に言つてやる、大阪から見本が出來て、是ならば宜いから云つて何萬圓かの品物を注文した。さうして雨が降つた所が皆糊づけだから流れてしまつてひどい目に遭つた。又鉛筆を頼んでやつて、見本は立派だけれども、來たのは中に芯がないので、非常に日本商品の信用を害したのです。其の時にちよつと言はれたのですが、其のアラビヤ人は醫者でしたが、一體あなたのコンミツションは幾らか、私は商賣でないから私は取らないと答へると、それならば私は話さない。コンミツションを取ると云ふならばお願ひする云ふのです。好意づくでやる云ふ場合には責任がないから實際に仕事が出来ない。あなたが幾ら／＼コンミツションを取ると決めて下されば話する。私は醫者だから別に帽子や鉛筆を賣らないでも宜い、患者で困つて居る人がある、幸ひ私は日本人を知つて居るから云つて話したので、専門外であるから只でやる云ふやうな無責任な人話は出來ない。なか／＼聽いて見るさうまい理窟を言つて居るのです。日本人が互ひに競争をやるのは華僑がやらせるのです。華僑の商賣のやり方が悪いのです。是迄の華僑は皆先々の話があつたやうに、フリッツピンの華僑が幾ら、タイに幾ら、マライには斯う云ふやうな勢力がある。是は有力だ云ふのですが、然しさうして華僑が大きくなるか、どうして華僑が儲けるか、さう云ふ悪いことをして居るか全然傳はらない。問題は其處です。華僑は決して悪いのではないのです。併し華僑に悪いものもありますが、問題は華僑を大きくしないことです。華僑で百萬、二百萬持つて居る華僑なんか構ひません。所が華僑はマライでも、タイでも、何處でも五千萬、六千萬一代で築いたものは至る所にあります。千萬もつて居ると話になりません。西洋人でも

皆動かされるのです。そんなものを作らないことです。

三吉 私は華僑も悪いが、一面日本の旅商團も相當禍をして居ると思ひます。嘗て日本は各縣別に旅商團が行つたものです。行つたならば必ず無理な註文を取つて來るのです。註文を取らずに歸つては主人に申し譯がないので、幾らでも値段を下げて註文を取つて來るので、それだけのものしか作らない。是は相當弊害があつたと思ひます。私は當時スラバヤに長く居り、三井物産に居つたこともありまして、ジャワ人に對して貿易をやつて居つた時代もありますが、其の時分には各縣から來るので、無理な註文を受けて實に弱ることがあります。だから一方に於て華僑を攻撃するに同時に、日本の旅商團も云ふものを矢鱈に出さぬことです。出すならば餘程選抜したものを出さなければならぬと思ひます。

宮下 色々華僑に付て又詳しい御話もおありであらうと思ひますので、後で伺したいと思つて居りますが、ジャワの方は所謂華僑も澤山ありませうが、古くから日本商品は南方方面には相當地盤があり、又歐洲大戰後ドイツが此の方面に大分進出して居つたやうであります。此の邊に付て鈴木さん何か……

鈴木 大體日本の蘭領東印度の貿易も云ふものは戦前十年位前から自然の儘の姿がなくなつてしまつて、ビール、セメントを始めとして蘭印政府が輸入制限をやりまして、輸入制限の次に來たものは割當制です。過去の實績に依つて割當てる、其の次に來るのは何か云ふも、爲替の許可制度も云つたやうな工合に、十年間の間最初長岡さんが參られました。日蘭會商をやつたものの、殆き此の三段構へに依つて日本の商品に向ふに如何にかして入れない云ふことに一生懸命になつて苦心をしたものです。よしんば入れたくても入れられない。それでさう云ふやうなことをしたか云ふも、實績を持つて居ない蘭商に如何にも實績があるやうな工合にして、己むに己まれないやうな必要な日本の商品は成るべく蘭商に輸入させた。さう云ふ風な爲に戦前約七、八年の貿易を云ふものは本然の姿でな

かつたのです。あるが儘の向ふの原住民の必要なものが輸入されたと云ふことになつて居なかつたのです。それで統計の問題は必要でない云ふ御話も出ましたけれども、私等が考へて見ますに、此の蘭領東印度の輸入も云ふことから考へて見ます。或る程度蘭印政府の斷崖しない前の輸入の姿も云ふものは統計を調べて見る必要があるのではないかと思ひます。それに依つて見ます。大體斷崖政策をやらぬ前は……是は蘭領東印度は内領と外領と二つに分れて居るので、統計數學も私はジャワに居りました關係上、私は内領の方しか知らないのですが、輸入は日本が七千六百五十萬ギルダー、オランダが六千二百十萬ギルダー、ドイツが三千八百九十萬ギルダー、アメリカが三千八百三十萬ギルダー、英國が三千二百萬ギルダー、其の他が一億二千六百七十萬ギルダーとなつて、日本が第一にあつたのです。それから輸入の方は、オランダが七千五百八十萬ギルダー、インドは五千四百八十萬ギルダー、米國が四千九百六十萬ギルダー、英國が三千八百七十萬ギルダー、香港が三千六百五十萬ギルダー、日本が二千六百八十萬ギルダー、其の他九千七百二十萬ギルダーで、輸入は日本が一番少い。こんな筈なことはないかやないか、段々日本の商品を斷崖しやうと云ふ氣運になつて來たのだらうと思ひます。其の中にそれちやさう云ふ風なものをジャワで輸入して居つたか云ふも、食糧品が一億七千七百萬ギルダー、礦物が七千七百萬ギルダー、化學藥品が五千三百萬ギルダー、硝子、陶磁器が千萬ギルダー、綿糸及綿製品が一億四千七百萬ギルダー、紙及紙製品が四千萬ギルダー、金屬製品が千五百八十萬ギルダー、自動車其の他が千六百萬ギルダー、機械が三千六百萬ギルダー、さう云ふやうな工合になつて居ります。其の中に蘭領東印度で世界全體から輸入して居る中で日本から一番餘計に輸入して居つたのは何か云ふも、寒天の五十四萬二千ギルダー、九八%を占めて居ります。それから臺灣茶が其の頃非常に是は現在ではジャワ茶が盛んに出來て居りますので、是は標準になりませぬけれども、此の頃六千七百二十萬ギルダー、約九九%占めて居つたのです。それからセメントが百九十二萬四千ギルダー、是は蘭領で全世界から輸入する九四%は日

本が占めて居つた。人造肥料が三十六萬九千ギルダー、六〇%、鹽酸が十六萬五千ギルダー、四五%、驅虫劑、蚊取線香、あれが三十二萬三千ギルダー、三六%、陶磁器が百六十九萬六千ギルダー、一〇〇%、硝子製品八十四萬ギルダー、八〇%、ペンキが三二%、メリヤスが二百九萬四千ギルダー、八三%、さう云つた風にまだ其の他ありますけれども、まあ大體品種だけを申上げますれば、メリヤス、下着類、バンド類、通信機、傘、包装用紙、鐵管瑛瑯鐵器、自轉車部分品、草履、ランプ、タイヤ、チューブ、玩具、綿布は大體小晒が八七%、晒が一六%、捺染が七四%、其の他纖維製品五四%、殆ど日本品が大半を占めて居つたやうな有様であります。此の日本品が大半を占めて居つたのは、要するに有の儘の向ふの原住氏の要求して居つた品物ではなかつたかと思ふのであります。今日問題になるのは輸送力の問題であり、これをさう云ふ風にして解決して行くか云ふことは、今戦争下でありますから、其の見透しがちよつと分らないのですけれども、大體東亞共榮圈内で物資の交流をやる爲には、日本から送るこまばかりを考へずに、向ふの物資を此方にもつて来て、其のもつて来た船のスペースで大體此方の方から送つてやるやうにすると思ひます。さう云ふ風な點を考へて見て、向ふから非常にトン數が餘計なもの來れば、此方もトン數が餘計になるやうなものを送つてやらなければいけないのではないか、或は更にもつと大きなことを言へば、大東亞戦争以前は、大東亞共榮圈内だけで貿易をやつて居る數字云ふものは約九十億ですが、其の中東亞共榮圈内だけで物資交流をやつて居つたのが約三十億圓ですから、六十億圓云ふものだけはアメリカなり、濠洲なり、其の他ヨーロッパに輸出されて居つた譯であります。それが只今はまあびつたり止まつてしまつたやうな勘定になりますから、共榮圈内だけですから約三十億圓になります。其の物資交易云ふものは結局日本がやつて行かなければ、外の國では實力もなし船も持つて居りませんから、さう云ふ風な點を考へて、それから先程三吉さんが御話になりましたやうに、其の材料が殆ど商品になると云ふやうなものは其の土地だけでさうして、作つて行く云ふやうな方面に向けて行かなければならぬだらうと思ひます。例へば石鹼のやうなものは椰子油が澤山あり餘る程ジャワにあるのですから、彼處でさうして作つて行つたが宜い、現在ジャワは軍政管理の下で色々なものを作つて居ります。ビールも作つて居れば石鹼も作つて居れば、或はチョコレート、マッチ、色々なものを作つて居りますけれども、兎も角さう云ふ風な工合で、なか／＼此方から送つてやるものは何か宜いか云ふことは、相當船腹と相談の上餘程研究すべき問題だらうと思ひます。

三吉 先の見えた人ですが、或る關西に於ける有數の會社ですが、それが先の見透しをやりましてもう既に南方のある所で以て非常に大きな化粧品工場を作りかけて居ります。それからマニラのすぐ近くに非常に大きな紡績工場があります。それはアメリカでもフィリッピンで出來た棉で以て拵へる非常に大きな紡績工場であります。所が此の間マニラを日本が占領しました時に、日本に取られると大變だから壞はせ云つて來たのですが、まあもう少し待つて下さい云つて延ばして完全に残つて居る工場があります。日本が輸出しなくても、彼等が目を覺ますと色々なものを作る。ですから日本の商品を向ふにもつて行かなければならぬが、矢張り其の土地のものを使はなければならぬと思ひます。

鈴木 特にオランダ政府は自國の産業を盛んに奨励しまして、それも一つの原因で、日本品なんか盛んに斷壓を食つたのですが、色々なものが出來て居ります。メリヤスでも、タオルでも、綿製品がさうして出來て居ります。それを作る爲には綿米云ふものは無税で輸入されて居ります。それからズツク靴が非常に日本から一時來まして、あの跳で歩いて居つた原住民が大半ズツク靴さへは歩いて歩いた時代がありますけれども、それなんかも作り得るやうになつて居ります。

宮下 ジャワで作つて居つたジャワ更紗の染料はオランダがドイツから入れて居つた云ふ話ですね。

鈴木 歐洲戦争時代にドイツから来て居つた染料がなくなつたので、非常に困つて居つたですね。併し大體ジャワ更紗は茶系統です。向ふの椰子の汁から盛んに作つて居ります。それから水色の系統がありますが、是はインディゴを使つて居るやうでありますね。

宮下 伏木にある日本染布會社がジャワ更紗を作らうと計畫したのです。所が日本のはすぐ色がさめてしまふのです。密に技術者を派遣して、染料はどんなのが入つて居るかと思ふことを調べて、工場の掃き溜め迄調べたのです。所が発見したのはドイツのパーチシ會社だったので。

鈴木 日本の染料で、一時歐洲戦争以後でしたが浴衣地が非常に輸入されたものです。其の浴衣地は何回洗濯しても色がさめないのです。原住民があれを向ふの様式の着物に作つて盛んに着て居つた時代がありました。

宮下 染料も染料ですが、型です。ジャワ更紗型云ふのは何百年前から續いた型があります。日本で作つても趣向に合はぬのです。現に高岡で作つたころがありますが、片身の更紗で、裏がない。それを日本に土産にもつて歸つて恥を搔いた云ふ人があります。

三吉 ジャワの型をカーネギー、インスタイチユートでプリントした本があります。それを此の間皇軍の指導者で私に型を見せて貰ひたい云ふので見せたころがあります。さう云ふものがある云ふことを知らないのです。向ふの二つか三つ賣れさうだと云ふのを作つてやりますから、後のものは賣れない、さう云ふものは矢張り向ふの土俗を知らなければならぬです。一時賣れればそれで宜いと思へるのはいけません。

宮下 オランダで出した本を買ひまして、ジャワ更紗を一時調べたころがありますが、さうもデザインがうまいのです。彼處ではお婆さんがやつて居るでせう。家寶のやうに傳つて居る型がありますので、それを高岡でそつくり真似をしてやつたのですけれども、うまく味が出ないのです。

三吉 ジャワ更紗は一人で二、三十枚は持つて居る、型で六、七百種あると思ひます。大半五、六寸の大きさの型です。ですから携帯も樂だし、プリントも樂に出來ます。

鈴木 水に入れたつて何ともなりませんからね。

宮下 あれは綿のやうな柄に大分置き換へられるやうな傾向がありますね。

野村 綿も随分入つて居りますね。非常に人絹も入つて居ります。

宮下 價格の點に於て安いからでせうね。

三吉 綿糸がないから人絹に變るのです。あれは一日に一回でも、二回でも洗濯をして人絹を使ひ弱いところが氣がついたら綿糸に變はるでせうね。

宮下 綿糸はイギリスから入つて居りますか。

野村 昔はマンチエスターでしたが今日は日本からです。日本で研究した時に、肌觸れが悪い、汗が出た場合にくつき云ふのです。所がマンチエスターのはつかない云ふのです。其處に氣がついてやり直して今日のものが出來たのです。今日では染色の點も、肌觸れも悪くないのですが、それが愈々織れる時に輸入を制限されたのです。

三吉 南方で棉を植えて居りますが、あれを日本人にもつて來るか、向ふに使はせるかと云ふ問題ですね。私は向ふに出來たものは向ふの人間に加工させて、彼等の着物に着せてやれ云ふのです。さうすれば日本を有難いと思ふが、あれをもつて來たならばいかんと思ひます。

鈴木 大體國防國家建設上日本でさうしても入れて置くべき品物が何であるか云ふことを決めて、それ以外のものは各地で作つたものは各地で使はしたら宜いと思ひます。それを決めるのは、私等の人間では逆も出來ないのです。

三吉 さうでないよ、鈴木さんのやうな實際に當つた人でなければ駄目ですよ。

鈴木 化學製品が必要だ、重工業が必要だ、紡績が必要だ、必要なものを集めて、是だけあれば國防國家の體制に不自由はない、其の後は全部共榮圏内で分けてやれば宜いと思ひますね。さうすれば日本からわだかまなく全部船を廻してやる必要はないと思ひます。例へば昭南を一つの交易のステーションにして、彼處から近い所に送つてやる、さう云ふ風な方法も考へられますね。物資を集めて、マーケットを決めて木造船でもつて行くやうなことは非常に結構だと思ひます。早く木造船を作つて呉れなければ困ると思ひます。

宮下 大石さん如何ですか、フィリッピンあたりでアメリカの商品は優秀だ云ふ根本概念を驅逐して、日本商品は優秀なりと云ふ意味で今後進んで行く道がございませうか、さうならなければならぬと思ひますが……今後日本商品の確實性を認めさせなければならぬと思ひますが、さう云ふ方策云ひますか、彼等の實情を照らし合せて行くべき道はありませうか。

大石 案外簡單のやうに思ひます。先程色々御話がありましたやうに南方圏一帯殆ど華僑が其の販賣網を握つて居る。卸も、小賣も殆ど過半数は南方圏一帯華僑が先づ獨占して居ると云つても宜い位に津々浦々迄發展して居ります。配給關係で華僑の卸商、或は小賣店は殆ど軒を列べて競争をして居る。それでさう云ふ品物が原住民に向くか云ふも、日用雜貨、綿布、綿製品、陶磁器、自轉車類、ガラス製品、文房具、さうしたものは大體原住民の人達は非常に必要とされて居り、さうして値段も比較的安いのです。所がこれを華僑の卸商が皆競争で各商社の扱ふ日本品を先程お話があつたやうに、ダースに付て三十錢負けろ、五十錢負けろと云つてねぎるのです。さうするさ少し品物を落して宜いからもう少し安くして呉れませんか、多少模様を變へても安くして呉れ、斯う云ふ風に華僑の卸商にもつて來るのです。そんな場合に日本の卸商も矢張り華僑の受けるやうに模様變をしてばら撒く。ですから段々商品が安くなる代りに品質は低下する。それで結局先程御話になつたやうに、メイド・イン・ジャパン云ふものは粗製濫造品である云ふ先入感を植付けてしまつたのです。

宮下 それは抗日、排日云ふことはなしにですか。

大石 普通の状態です。或る場合にはアメリカ品とか、歐洲品の優秀なものが出る、それに似せたものを華僑が日本の卸商に作らせる。或る場合には日本の卸商が進んでアメリカ品や歐洲品の模造品を作るのです。場合に依つたならば、米國製のレッテルそつくりのものをつけて、それを市場に出す。幾らでも安いものが賣れるから結局安いものを日本の工場に註文してそれを市場にばら撒く、それが爲には結局は華僑や或は一部の卸商の爲にメイド・イン・ジャパンは安いけれども、粗製濫造品である云ふ先入感を植付けてしまつた。今迄フィリッピン群島には四十餘年間アメリカの旗が翻つて、アメリカの支配下に置かれた爲に非常に優先權を認められて居る。自國の品物は關稅をつけなさい、日本商品に對してはさういふ高率の關稅を課ける、さうすれば實際は非常に距離の近い、運賃の安かるべき日本商品はコストが非常に高くなる。それで結局アメリカ或はヨーロッパの製品が相當に幅を利かして居つた、フィリッピン群島に入つて來る商品の約七割迄はアメリカ製品だつた、其の次が日本品、それからヨーロッパ品である。或る程アメリカ品、ヨーロッパ品は確かに優秀品ですけれども、それはカストムジュテイ云ふハンディキャップがあつた故ですが、今度は英米の勢力を根こそぎに芟除されたのですから、是からは日本品が共榮圏内にさし流れる時期が來たと思ふ。唯此處で氣を付けるべきことはメイド・イン・ジャパンは粗悪品であると云ふ先入感を叩き壊はして、誠に日本品は安い上に丈夫である云ふ親切な品物を作つて戴きたいと思ふのであります。それに付ては今迄のやうに華僑の口車に乗つて、甲から乙、乙から丙、丙から丁へ粗悪品を餘り撒かないで、日本の統制會社の下に嚴重に検査をして、是以下のコストのものは絶対に検査にパスしないやうにすれば最低が決まると思ふ。矢張り原價計算を行つて、不親切な商品、日本商品の聲價を傷けるやうな品物は一切出さない云ふことを自發的に、或る場合に

依つたならば、國家の權力に依つてそれを統制されたが宜いと思ひます。綿製品がアメリカの優先権を乗り越へて、さうして南方圏に出た云ふことは、日本の綿布が非常に優秀である云ふことを物語つて居ると思ふ。それからもう一つの原因はアメリカ人は全體に非常に體格がいいので、アメリカやヨーロッパからのものは大體にサイズが大きい。其處に行くにフィリッピン人は大體日本人と同じ體格ですから日本の製品はA、B、Cと三つに大人物に分れて居る。此のA、B、Cが其の儘フィリッピン人の身體に合ふ、斯う云ふやうにサイズの點で非常に歐米品より日本品が優つて居つた譯であります。もう一つは安い割合に日本の綿布は丈夫だつた。それで綿布、綿製品に於ては比較的メイド・イン・ジャバンの信用が高かつたのです。勿論先程御話が出ましたやうに染色の方では可成りどうかと思ふ。一遍洗へば落ちてしまふと云ふことで非常に販賣する人達は苦しい立場に置かれて居る。矢張り一度洗つても落ちないものを今後輸出して載きたいと思ふ。それから日本では安物しか出来ないと云ふ考へは先程の自由競争でさうしてしまつたのでありますが、是からは上、中、下、但し其の下が一度使つたらすぐ壞はれるやうな程度のものであつて絶対にいけない。下が最低の標準で、而も其の最低の標準がもつて實用に適する云ふことを目安に置いて次が中、上は高級生活をして居る人が使ふ物、斯うすれば上、中、下の上は歐米品に劣らない立派なものが出る。其の中は相當の品物が出る、下は普通一般の家庭實用に使つて遜色がない、と云ふやうな工合に日本商品の信用が瞬く間に挽回すると思ひます。

宮下 マニラあたりに出す日本商品は相當高級でいゝ云ふことを商工省あたりが言つて居りましたが、これはアメリカが可成り文房具とか、機械類、タイプライターを出して居り、フィリッピン貿易は外の南方圏に較べるに違ふのだ云ふことを言つて居りましたが、そんなことがありませんか。

大石 他の方面に較べるに高級品ですが、歐米品に較べるに劣ります。殊に玩具、建築用金具等は、

宮下 有望ですか、建築用金具、電燈器具等ですね。

大石 さうですね。金物類、刃物類、あつたものはアメリカとドイツが優秀なやうですね。例へば日本製の自轉車は長距離運轉するにたゞになり易い、所が歐米の品物は其處に行くに耐久力がよい。従來日本品は歐米品と較べるに一步譲る云ふ定評があつたのです。例へば小刀にしても歐米の小刀に較べて日本のが切れない、さう云ふのが此の際歐米の商品に代る時代が来たのですから、決して歐米品に負けない、堅實なものを作つて載きたいと思ひます。それから華僑が南方圏に於て非常な勢力を持つて居るが、是に付て私は多少考へたことがあります。華僑がさうしてそんなに南方圏に非常な勢力を持つかと云ふは、第一は彼等が南方に進出した記録が非常に早い。華僑の南方進出は數百年前、日本が海外發展をやり出したのが先づ長くて四十年、ですから華僑と同じ時に日本人が南方に出て居つたならば、恐らく華僑に餘り取つて居なかつたのぢやないかと思ひます。天正十九年頃にフィリッピンに日本人が盛んに移民が行つて居つたが、其の頃マニラに三千人位の日本人町があつたさうです。三代將軍の頃から封建制度が出来て、それをエボツクとして日本の移民は絶え、さうして最近には僅々四十年間の發展の歴史しかない。而も四十年の間に最初はベンゲットの道路の土工から、次いで其の工事が終つて、ダバオで麻栽培を始め、徐々に或は漁業に、或は農業に、商業に、其の他一般の業務に就いて今日に至つたのであります。現在では在留民が二萬數千人居ります。其の二萬數千人の人達が僅々三十年乃至四十年の歴史を以て現在程度の發展をフィリッピン群島に於てした云ふことは、是は非常に在留民の努力の結晶であると思つて居る。フィリッピン人は日本人に對して非常な敬意と好感を持つて居ります。華僑はさうであるかと云ふに現在に相當混血兒は政治的にも力を持つて參りました。華僑の地位は日本人程尊敬されて居ない。何故さうか云ふと教育程度が日本人よりも低く、生活程度も衣食住總てが平均して日本人より低級なのであります。先程御話があつた千萬長者、百萬長者は華僑に相當ありますが、全

體を平均して矢張り生活程度は日本人に較べて低いと云つて先づ間違ひがないと思ひます。彼等は子供の時から利潤を云ふことにかけては實に鋭敏な感覺を云ひますか、商賣にかけては子供の時から叩き込まれて居りますから、非常に上手である代りに、又反面フィリッピン人の不評を買ふ原因はこすい非常に狡猾である。例へば灰皿を五十錢で賣れるものを先づ一圓五十錢と云つて、ねぎられれば五十錢にまける。日本人は最初から五十錢、五十五錢と正札に近いものをつける、商店に依つては全然正札です。少數の支那人商店には正札がありますが、先づ全體を通じて正札の商店はないと云つても宣い位に掛引が多い。そんな點から支那人に對する彼等の信用程度は日本人に及ばない。それから大東亞戰爭勃發以後の華僑の状態を想像すれば、今迄毎月相當額の献金を重慶政府に送つて居つたのが日本軍の占領の爲、華僑にしても軍政下に従はなければならぬと云ふ立場になり、日本軍に對して忠誠を誓つて居る譯であります。所が日本軍に慕つて居るかどうか云ふことは甚だ疑問があり、本當に日本軍に協力して東亞共榮圈を建設する氣があるならば大いに皇軍に協力して誠意を見せよと云つて決意を促して居る様です。そんなことから今日迄の華僑の振つた勢力は相當程度牽制されて、さうして在留民の權益擁護に資するやうになるものではないかと思ふのであります。従つて華僑の勢力は今迄の自由な、無統制な情勢から牽制されて、日本人が名實共にフィリッピン群島の指導者である云ふことになると思ひます。日本商品は絶對に今後優勢である。色々御話があつたやうに、輕工業は在留民指導の下に原住民に教へてやらせる。重工業は日本でやる、一刻も早く日用品を供給することが大事と思ひます。一刻も早く日用品を現地で作つて、彼等に供給することが非常に必要だと思ひます。日本軍が上陸されて運來米を植付けて、八十八日の記録を以て立派な運來米が出来た云ふことは非常にいい試みで、味噌醬油も向ふで作つて居るさうであります。斯う云ふ式にやるこそが治安確保の意味に於ても自給自足に依つて船腹をセーブする意味に於ても非常にいいことだと思ひます。

三吉 從來アメリカの商品は關稅がなかつた云ふことですが、戦前の日本の爲替と今日の日本の内地の爲替は非常な違ひがあるでせう。戦前日本からフィリッピンに入るのが二割五分の税金、今度は日本の圓が非常に安くなつたのだが、日本の製品が少しも安くなつて居ない。それで非常に高いのです。それを狙つて華僑がアメリカの製品がいゝと思ふから、それに頼つて、日本の製品が賣れなかつた。此の場合、日本製云ふもの内、いゝものである云ふ一つの例外がある。何だ云ふと、現在アメリカに抑留されて居る日本人の農夫は米を作るにも、小麦を作るにも立派に作り上げて居る。これはメイドバイジャパニーズである。所がそれ等の人間は抑留されて、バラツクの中に身を投じてインデアンも出事しない荒蕪地が日本人の手に依つて耕作されて居る。是は日本人の農夫が非常にいい云ふことをアメリカも認めて居る。斯う云ふやうな工合に品物でもメイド・イン・ジャパニ云ふものはいゝものである云ふ事後承諾のアメリカに於ける日本の農夫と同じやうにやりたいと思ひます。

鈴木 メイド・イン・ジャパニが悪い云ふことは敵國の宣傳にかゝつて居ると思ふ。大體昔は値段が五割安くてクオリテイが六割悪い、それが後に又値段が三割安くて、品質が三割、所が最近値段が三割安くて、品質は一割そこゝ、若しくは同じだ云ふやうに一般が考へ出して來て居る。それでさう云ふ風な時代が來たのですから、此の英國、アメリカ、オランダが關稅障壁をやり出した因です。日本商品が必ずしも悪いと云ふことはあり得ないと思ひます。私はアメリカなり、英國なりのあの値段を以て賣るだけのものを作るならば倍以上よいものが出来ると思ひます。

三吉 ジャワに居られた某洋行の方が日本製品のいゝもの悪いものをもつて來て、盛んに講演會を開いて、それをトランクから引出して話したから、あれが相當利いて居ると思ひます。

鈴木 メイド・イン・ジャパニが悪い云ふことは日本人が一番言つて居るやうですよ。

野村 メイド・イン・ジャパニが悪い云ふことですが第一次歐洲戰爭から滿洲事變後になるに十分立派になつて居

ります。

三吉 もう一つ値段の問題ですが、物のない所は必要に応じて高いものを買はなければならぬ、之を日本内地と同じやうに公定相場を作つて賣る必要があるか云ふことです。是は大きい問題ですが、向ふでは公定相場があつても、相対的相場で以て必要なものならば、其の人は幾らでも買ふと思ひます。

野村 公定相場では迎も品物が入らなくて、生活が出来ないので。

宮下 配給機構が完成されても結局いきませんか。

野村 我々が復歸して一番初めに建言しまして組織されたのは砂糖です。砂糖配給組織は日本人が持つたら宜いだらう云つて組織されたのです。

三吉 現在ジャワでもフィリッピンでも總て日本内地式に同じ人種で、富の程度が變らないならば公定相場でも宜いが、マニラに品物があつても、マニラから四時間か五時間行つて、本當に山奥に行つたら何もありません。十日に一回、一週間に一回市がございますから物々交換です。さう云ふ所に日本人が奥地に誰が入つて居るか、需要供給の關係で必要なものはさうしても其の人は高く買ふが、必要でないものは幾ら安くても買はない。是は金を持つて居ないからです。

宮下 金を持たせる云ふ方法を執らなければ駄目ですね。

野村 マライの原住民は金が餘つて困る云ふのです。雑役に使はれて貰ふのです。何とかして費はなければならぬ。喧嘩して仕様がな。活動寫眞を見せても只だから駄目、金を拂つて見る活動寫眞をやらぬ。是はどうしても向ふに輕工業を起して物を作つてやるより仕方がない。品物がいゝ悪いは問題ではない、争つて買ひます。

鈴木 此の次に問題になるのは蘭領東印度のギルダミ圓がパーだから、商品が滅茶苦茶に安いのです。

三吉 私は半分にして宜いと思ひます。日本は外國から食つて居ないから、それだけ食つて居るのです。

鈴木 食つて居る。それを原住民に轉化させることはさうかと思ひます。

三吉 貿易がないから關稅收入は何もない、輸出が何もない。フィリッピンには三億の輸出があつたがびつたり止まつた。さうすると何處から關稅收入があるかと云ふと何もない。物價は下がらなければならぬ。

鈴木 向ふに出来る物價は下がりますが、併し輸入品はさうなりませうか。

三吉 商品がなければ矢張り日本から人間ミ技術を持つて行かなければいかんと思ひます。

野村 よい品物は此方からもつて行かなければならぬ、一般の生活に必要なものは向ふで産業を起すべきで、又向ふで出来るが、少しよいものは日本からでなければならぬ。日本が一番上のものでなければならぬと思ひます。其の點に於て先言つたやうに成るべくいゝものを作つて戴きたい。日本品は幾らでも賣れるのです。

大山 貨幣價値は皆大東亞共榮圈に於てはパーになつて居ります。今後に於ては原料品の日本の輸入云ふものは全部一定して五分とか云ふやうに一定してしまふ。それから精製品の日本からの輸出と云ふものは一割とか云ふやうに一定してしまつたならば、一割の差ならば日本で優秀なものが出来れば、現地で假令さんものが出来ても、日本品が優秀である限りは一割の差位ならば日本商品は絶對に向ふに行く、それから原料品の日本で輸入するものも安くして、五分程度であつたならば、原料品を輸入して加工を加へたものが非常に立派なもので、現地に行つて一割位の税金ならば、假令現地で以て土民が生産に従事しても、絶對に優勢は得られる、斯う云ふやうに關稅の率云ふものを考へたらさうかと思ひますね。精製品は一割、原料品は其の半分或は三分の一位にしてしまふ……

野村 大體そんな風になつて居りませんか。

大山 タイならばタイに於て税金云ふものは物に依つて非常に安くも、高くもするのですね。

野村 原料品は大體關税は安いのですね。輸出も雜貨云ふものは比較的高い、原則としてさうなつて居ると思ひます。

宮下 ビルマは如何ですか、英國が退却した後のビルマの建設とか、日本の商品の交易云ふものは山田さんさう云ふ風になりますか。

山田 先程から色々御話を伺つて居りましたが、マライ、ジャワ、其の邊は殆ど共通したやうな點がありますけれども、ビルマは全然別です。ビルマはインド人の勢力があるのです。私等が参りました時代は約四十年前ですが、華僑が矢張り勢力があつた。其の後段々變つて来て、事變が始まり日本品ポイコット云ふことをやり出したが爲に、殆ど今日では全權をインド人に握られてしまつた。さう云ふやうな形でビルマだけ少し趣きが變つて居ります。インド人の扱ふものが先程から仰つしやつたやうに、華僑と同じやうな質で、インド人が皆競争さして、それが爲に日本の輸出商と云ふものは全滅してしまつた。何故かと云ふと、私ならば私が一圓で輸入して彼等に與へる、是は賣れる、だから三井にもつて行つたらもつて安くなるだらう云つて三井にもつて来る、三井では九十五錢で出来る、ちや九十五錢で眺へる、それから又外にもつて行く、その度に二錢なり、三錢なり安くなつて行く。斯う云ふやうな手でインド人にすつかり馬鹿にされた。それが申込んで置いてきちん一圓が一圓でマーケットで賣れると黙つて取るが、若しそれが契約した時から假令十錢でも、十五錢でもマーケットで下がつて居つたならば中々取らない。このインド人の商賣の爲に神戸の日本人の輸出商社は全滅になつた。それが爲に殆ど前はインド貿易と云ふものは神戸が獨占して居つたのですけれども殆ど全滅した。只今は誰がやつて居るか云ふと、インド人がインドから出した。それが爲に日本の商品云ふものは安物はメイド・イン・ジャパン云ふことが共通になつて來ましたが、併し茲に一つの大きい特徴はビルマ人は日本人に對して絶對好意を持つてゐるのです。是は非常に有力なことで、日本としては非常に結

構なこころだと思ひます。さう云ふ譯か云ふと、日支事變が始まり、一面歐洲が騒いで來た時分に、インド人は支那人と聯合して日本品のポイコットを始め、大いに宣傳して居つた。私は此の形勢はどうなるか、若しビルマ人が踊らされるやうなこころがあつたならば、日本の貿易は全滅だと思つて密かに憂へて居つた。所が一向ビルマ人は踊らない。日本品は大變價格も安いし、我々の生活に合つて居る。此の商品を排斥してそれに代る商品は何處の品物を用ひるか云ふ反問したのです。それはインドの品物もある、ヨーロッパもある、アメリカもあるが、インドの品物は全然ビルマ人に向かない。ビルマ人の趣向と全然反對である。ヨーロッパの物は中々結構なものが澤山ある。ヨーロッパのものは日本と同じ品物は出來ますが、相當高い、それは我々が買へない。あなた方が若しさう云ふものを是非使へと仰つしやるならば使はないこころもないが、あなたが給料を取つて居るだけ我々も其の程度上げて呉れ。斯う云ふ返答をした。それが爲にポイコットのコメデイは殆ど成立たなかつた。其の位ビルマ人は日本人に好意を持つて居る。そこで日本商品にビルマ人が要求して居るものは何か云ふと、サロン、ドギ、是はビルマ人の絹製品ですそれが段々變つて、人絹を出すやうになつた、それが爲に人絹のドキと云ふものを随分研究した。是は褪色もしないし、相當水にも耐へられる特徴があり、殆ど今の絹製品よりも人絹の色に加工したものがビルマ人に向くやうになり、外國人は追従するこころが出來なかつた。それで日本人が一頭地を抜いた。それから綿製品のドキ、是も追従を許さない。値段や其の他の關係で許さない。その中にインド人が眞似をし出した。日本品が一圓で出来るものであると、インドの品物は一圓二十錢、併し製品はさうかう云ふと、非常に堅實である。柄、染色、總て日本品より二十錢高くしても差支へない云ふので、大分インド製品に押されて來た。さう云ふ傾向があつてインドの商人にはうかくして居られない。戦後の貿易は從來のやうな自由貿易でなく統制貿易ですから、或は詰らないものは検査をしてはねる云ふやうなこころで日本の商品云ふものは聲價を上げると思ひます。併し戦前日本から來てるものは、安物であると云ふこころは必ず

一打の商品の中二割は使用に耐へないものが出て来る。是が非常に缺點だと思ふ。英國品であうが、ドイツ品であうが、インド品であうが、それが無いのです。安ければ安いだけに皆使はれる。所が日本品には一打の中で必ず二箇位は使へないものが出る。是は私が経験したことで、皆さんも御承知と思ふ。そして始終言ひましても直らない。それが爲に日本商品の一割は使へないもの云ふ算盤が出て居る。之を一つ大いに考へて貰ふ必要があると思ふ。それから先程皆さん仰つしやつたやうに現地に於ける製造、是は問題外になるが、戦後はさう云ふやうにやつて行かねばならぬと思ひます。日用品は今ビルマでも非常に缺乏して居るが、砂糖、鹽、マツチは漸く公定相場を作つてやつて居る。其の他のものは配給しないでも宜い、米は餘る程ある、魚もあれば、肉も安い、一向困らないが、布類、靴云ふものは缺乏して、それを公定相場で縛る品物がなくなつてしまふ。ですから之を早く何とかしてやらなければならぬ。ビルマは外に違つて事情が變つて居ります。相當文化もあり、工業もある、家内工業も、織物もあれば染物もあります。陶器の製造もあります。砂糖ビールの醸造もしてゐる。漆器もあります。彫刻もあります。大分揃つて居ります。之を一日も早く解決するには矢張りさうしても日本から品物をさん／＼送らなければならぬ。

三吉 安物を作るから粗製品でなくして、値段の割に悪い物を混ぜるから……支那人のベケと云ふ言葉は、オランダ語から來たので、マライのペート、いけない云ふことは不合格品だから手ではねた、即ち日本品はベケを食つて居るのです。

山田 日本の工業は統制出來て居ないからで、此方から注文が入ると一圓の品を九十錢で拵へて呉れと言はれて拵へて見ると、一圓の品と別に變らない、ちや是で宜い云ふことになるのがいけないのです。

三吉 ジャワの日本の第一流の會社が、乳首の註文をとつて損したことがあります。初めは極く小さい商店が註文を取つて、ジャワで一箇一ギルダーでどん／＼賣れた。所が五グロス、七グロスに註文を受けるに、日本では目茶苦

茶に作り上げて、皆ゴムがくつゝいてしまふ、最後に非常な損をして其の儘ローズになつた云ふ話がある。註文が一遍殺到するに、さあ賣れるから云つて目茶苦茶に作つたものです。斯う云ふことが今度あつたら大變です。

大山 日本の製品は其の製品の目的を得せしめたが爲めの商品でなくて作つて儲ける云ふ商品でないか。

三吉 そんなことがあつたですね。

鈴木 貧乏だから腹はかへられないからやるのです。まあ全部が全部の商品が一ダースの中二箇悪いものは限つて居ないやうです。

山田 必ずしもないが、さう云ふ例が出て來ます。關西の品物に多いのです。

大山 商品市場輸出市場に依つて違ふのです。タイなどは悪いものが來ます。タイでは二割位は使へないものと云ふやうに皆見て居ります。市場に依つて大變吟味して居るのではないでせうか。

鈴木 ジャワは殆どさう云ふことはありません。何故か云ふに、大體蘭領ジャワは系統が一貫して居る。ヨーロッパ人は港迄の商賣、港から奥地は華僑がやる。日本人はさうか云ふに、初めは日本の卸商が華僑を相手にして居つた。所が何回も何回もボイコットをやられた。是は堪えらん云ふことになつて、さん／＼日本人の小賣店を殖やして行つた。ですから日本品は日本の製造家で作り、日本の海運業者で運び、日本の卸屋を通つて、日本の小賣屋に行く、すつと一貫したものです。其の配給網が完全に出來上がったものだから、華僑もオランダ政府も手がつけられなかつた。さんさん正札販賣をやつたのです。華僑が七十錢の時に日本は六十五錢で賣るのです。それだから原住民は日本商品に對して非常に信用して居つた。私は今度大東亞戦争が始まり、ばた／＼うまく行つたのは、原住民が日本人に對して信用して居つたことも、少し位は功績の中に入れて戴きたいと思ふ。あれが支那の兵隊が上陸して居つたならば、治安の確保は出來てゐなかつたと思ふ。ゲリラ戦で目茶苦茶だつたと思ふ。蘭領インドは日本人に對し

て信用がありました。日本の卸屋から日本人の小賣店に行くのに、一打の中に二箇も壞はれたら困る。松川さんの南洋協會が練習生をやつた云ふこともさう云ふことに大いに力があつたのではないですかね。

宮下、松川さん、南洋學院の指導した養成員に今後交易問題を何とかして指導して行く方針はありませんか。

松川 どうも先の問題は軍政がいつ迄続くか、配給なり交易の範圍、規模をさう云ふ風に定められるかは、一言で申上げれば、先のこととは分らん云ふことにもなりますが、前から協會では練習生さか、練習生制度を實施して、南方方面の要員を作り、もう少ししつかりしたもの時代の作りたいと云ふ趣旨でやつて居つた譯であります。今度新しく出來た南洋學院の學生も卒業すれば、それ〴〵適當な方面に仕向けてお役に立たせたいと思ふ。現在の南洋學院の學生の將來云ふか、戦前やつて居つた練習生に較べて、どうも先がはつきり分らぬが、お役に立つと云ふ點に於て間違ひないと思ひます。それからマライ方面に對して大分話が重複になると思ふが、一、二意見を申上げます。地場の産業關係、特にゴム、或は物資、或は政府關係、其の他の輸入、さう云ふ方面は別として、大體歐米から入つて來て居つたものは白人に依つて掌握されて居つた。今後白人が居なくなるのだから、自然歐米の輸入は必要なし、結局残るものが原住民相手に日本から、或は中華民國、東洋方面から來れば、それで用は足りる、先程から日本の商品は十分下しがありました。勿論御話の通りである一應思ふが、南洋方面、特にマライ方面の商賣人は、特に日本の商品であつて、而も安い物、土民向の物を大衆品として輸入することを第一の目標にした。所謂よいものを輸入しやうと思へば、値を張つて輸入すれば文句のないものが來たでせうけれども、それぢや商賣にならない。出來るだけ安いものを輸入する、それでない商賣が出來ない。大きくならない云ふ建前でやつて居つた。ですから日本品は總體的に色々な點、仕上が悪いさか、染色がさう、味付けがどうと非難がありました。商賣の方針がさう云ふ風であつた云ふことも多分に手傳ふのではないか。

それから今後のことですが、先程申上げたやうに色々な點で見當がつきにくい、原住民に一日も早く一杯物が食べられるよう、着物、身廻品に不自由のないやうにさせたい、之をやらぬに困る。日本の大理念云ふものを吹込ませても一朝一夕にいかない、現に我々日本人、二千六百年の歴史を持つて居る者の中にも不埒者が居る。まして僅か半年か一年の馴染の者に對して大きい理想を吹込ませようとするには、矢張りお腹一杯食べさせてやる云ふことが必要であつて、うっかりするといつの間にか日本を慕つて居ると思つた原住民がいつの間にか離れて行く、逆宣傳が利く云ふやうなことになるやしないか。それで現在現地でも食糧増産、其の他色々研究し、さん〴〵やつて居ります。非常に結構なことであり、色々なものも作つて居られますが、逆も簡単にいかないだらう。出來れば日本からもつて行つて、さうして上げたい。それも船舶關係、其の他でむづかしいかも知れませんが、要するに元に返つて或る程度十分にしてやりたい云ふ立場から、現地で相當なものが作られる云ふ建前から、簡単な生活必需品は現地で間に合ふやうになりやすいか、さう云ふ風になると私は見て居る。故に内地の交易業者は精巧な、現地では出來にくいやうなものをば目掛けて今から研究するのが宜いではないか、先程國防上、或は他の關係から何もかも原料を内地にもつて來て製品にして現地に出すと云ふ製造の方法でやれば宜いぢやないか云ふ御話がありました。簡単に手に入る原料から出來るものはやられるでせうし、又やつても宜いが、私の意見として或る程度以上のものは矢張り内地が主になるのではないかと思ふ。

三吉 全くさうだ。

松川 自然輸出業者は或る程度上等品、並にずつ引續き内地で製作出来るやうなものを目掛けて今から研究させて宜いのではないか云ふやうな氣が致します。

三吉 皆さんも其の積りで居たのです。

宮下 大分時間か経ちましたので此の邊で大體息をつけたと思ひますが、要するに今日の問題は南方市場に對する供給對策として現地供給はさうするかと云ふ問題と、それから内地から向ふに送る輸送問題はどうか、それに対する關稅はさうなるか、それから又各地の嗜好狀況に對する技術的指導は内地で出来るかさうか云ふやうな問題色々考へられると思ひます。要するに此の問題は非常に大きい問題であつて、僅か一時間や、二時間では到底出来るものではないと思ひますが、それ等の問題の詳細に關しましては又何等かの機會を東京市で作つて戴いて、次回に延ばしたら宜いかと思ひますが、色々皆さんの長い御經驗に依りまして御腹藏ない色々な御話を伺ひましたので、此の邊で大體打切りに致したいと思ひます。

三吉 此の次に英米品を代る外國品をさうしてぶつ、かかるかといふ問題ですね。それはいつが分らんですが、不安ですね。

宮下 國際狀勢を洞察して東京市の製造業者にしても、或は關西品にしても油斷のないやうに研究が必要だと思ひますね。

大石 今迄内地の方から輸出されて居ないやうなものが是から各方面に非常に需要があると思ひますが、それでさうしても此方の輸出業者は唯机の上だけの想像や、計算でなくて、各業者の中堅層あたりが各方面に實地に視察に行き、現地の體験者や、業者あたりから實験談を聽いて、その上其の土地々々の嗜好も考へて、此方で製造されることふことが最も無難だと思ひます。

三吉 蘭領印度に行きました所が、もう大體が彼處の原住民が事大主義で、えらい人間の眞似をしたがる。日本軍がさん／＼向ふに行つて、軍屬が半袖、半ズボンをやつて居る華僑もその眞似をして、それから毛唐も眞似をして居ります。原住民も眞似をして居る。殆ど長いズボンなんか見られなくなつて居ります。皆半袖半ズボンです。さ

う云ふ風な工合に日本人の使つて居るものは何でも宜いと云ふ時代が来やしないかと思ひます。

三吉 フイリツピンも本間將軍が半袖、半ズボンを着たら、それがずつと流行つたこの話です。

鈴木 ジャワ人の子供も皆丸刈にしてニツボン／＼と云つて居ります。

三吉 日本の大會社、三井、三菱、野村、南洋興發、南洋拓殖が南方に進出して仕事をやつて居りますが、(野村氏へ)あなたのやうに新しい商品を見付けたものには其の人に權利を與へて仕事をさせるが宜いと、私は前々から考へて居ります。要は早く氣が付いた者に早く仕事を與へることですね。

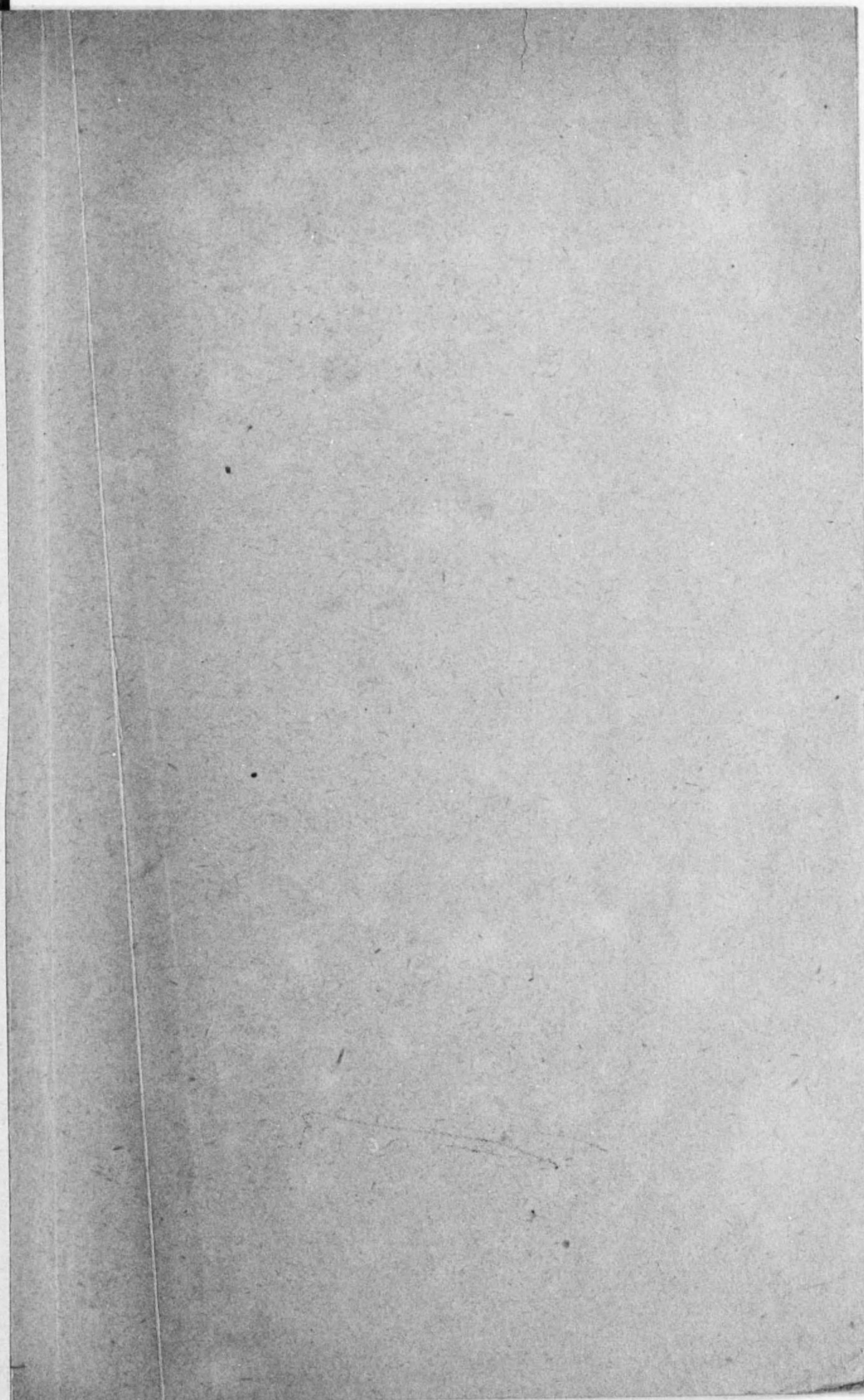
野村 色々苦心して、少し纏りかけるは皆取られてしまふんです。

山田(商工課長) 大變長い間貴重な時間を割いて戴き、本市の爲に南方開發に對する大きな示唆を與へて戴いたことを厚く御禮を申し上げます。問題が非常に大きうございますし、旁々情勢の變化等に連れまして、又皆さん方の御集りを願つて、何かの機會につけてまして御指導を仰ぐことが多からうと思ひます。さうぞ其の節は宜しく御願ひ致します。本日は是で閉會致します。

967
E
256

製本控		何第		號
967	西	256	號	年
書名	共榮園	交易品	改善座談會	月
著者	東京市戰時生活局	商工課	編	日
受入	年	月	日	冊
備考				

967
256



終

